



# 1 磯の生物観察(磯ビンゴ)

青森県立種差少年自然の家



## ○活動の概要○

岩場で磯にすむ生物を探して観察します。見つけた生物を使ってビンゴを楽しむこともできます。

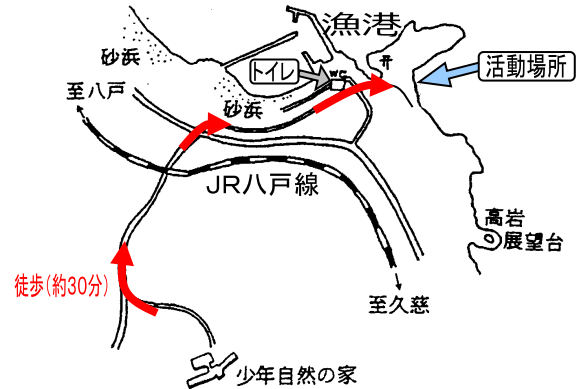
### 1 ねらい

磯にすむ生物の様子にふれ、生き物の不思議と自然の大切さを知ること、生命を尊重する心を育みます。

(小学校 理科 中学校 理科)

### 2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所 八戸南浜漁港(種差・法師浜地区)奥の磯  
人数 200人以内(1グループ6~8人程度)
- ② 期間 4月~10月
- ③ 時間 2~3時間(徒歩で片道30分程度)



### 3 職員の支援について

物品貸出し時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

### 4 準備物

区分	準備物	備考
団体	・トイレットペーパー ・緊急車両 ※必要に応じて熱中症対策	・トイレにトイレットペーパーはありません。
個人	・ぬれてもよい運動靴 ・タオル、軍手、帽子 ※必要に応じて雨具(雨合羽等)	・長靴、サンダルは危険です。
自然の家	☆無線機とスローロープ ・ハンドマイク、説明用資料 ・磯ビンゴセット (バケツ1、ざる1、クリアケース1、バット1 ビンゴ用シート1)	☆必ず持って行ってもらいます。 ・18セットまで

### 5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。 ・緊急時や戻るときに無線機を使って、自然の家まで連絡をする。
安全管理係	・これ以上行くと危険だと思われる場所に、スローロープを持って立つ。
救護係	・緊急時の救護、搬送にあたる。

### 6 活動の流れ

- ① 物品の借用・移動
- ② 活動説明(代表責任者)
- ③ 生物の採取・分類
- ④ 生物を海へ返す
- ⑤ まとめ・移動・自然の家で物品を洗って返却 ※必要に応じて靴をすすぎ、足を洗う。









## 7 その他

- ・潮汐表で磯の状態を確認してください。干潮の時が活動に適しています。
- ・ウォークラリーと合わせて実施することもできます。
- ・説明用資料で、海の生物について学習することもできます。

### 《資料》 磯ビンゴ

- ① 採取した生物を分類するときに使う。
- ② 磯ビンゴ用シートをバットにしく。
- ③ ビンゴゲーム形式で楽しみ、磯の生物に親しむ。

### 磯ビンゴ用シート (例)

カニ (メス)  腹の横幅が広い	<sup>海藻</sup> 海草 	ヤドカリ 
ヒトデ 	二枚貝 	魚かアメフラシ 
ウニ 	カニ (オス)  腹の横幅がせまい	巻貝 